

会務（事業）報告（平成31年度）

1. 各種会議及び打合会の開催

（本会関係）

常任理事会	12回	認知症市民公開講座	1回
理事会	12回	在宅多職種連携研修会	1回
定期総会	1回	認知症の医療・介護に関わる多職種の会	1回
定期総会事前打合せ会	1回	甲府市個別健診実施説明会	2回
監事監査	1回	山梨県福祉保健部との面談	2回
広報委員会	11回	中北保健所との面談	1回
親睦委員会	3回	甲府市障がい福祉課との面談	1回
学術研修会	1回	甲府市シティプロモーション課との面談	1回
地域医療委員会	1回	国立病院機構甲府病院長との面談	1回
医療懇話会全役員会	1回	市立甲府病院長との面談	1回
在宅医療相談室運営委員会小委員会	12回	山梨県関係面談	2回
在宅医療相談室運営委員会	11回	甲府市関係面談	1回
在宅医療懇話会	1回	その他面談	2回
認知症対策委員会	4回		

（医療センター関係）

健診・検査センター理事会	3回	小児救急全体会議	1回
健診・検査センター 健康管理部		小児救急運営委員会	1回
検査精度管理委員会	1回	救急医療センターに関するその他協議会等	3回
救急医療センター理事会	3回		

2. 会報関係

- ・会報による広報活動の実施、毎月発行し全会員及び関係機関及び行政関係等に配布した。
- ・会員へ会報の原稿を依頼した。（会員の医師会活動の関与を図った。）
- ・会報にて会員への医師会情報の伝達を図った。

3. 社会保険関係

- ・会員より保険関係の相談等を受け、行政との連絡調整及び円滑なる保険処理の推進を図った。
- ・関係機関から情報収集を図り、会員の保険関係事務処理等の円滑化を図った。

4. 親睦事業関係

- ・麻雀大会、囲碁大会、ゴルフ大会、つり大会、ボウリング大会、和飲倶楽部を実施した。

5. 文化芸術祭

- ・令和元年10月18日から20日まで山梨県立図書館イベントスペースにて開催した。
- ・出品点数：94点
- ・来場者数：134名

6. 新年懇親会

- ・令和2年1月16日（木）古名屋ホテルにおいて開催した。
- ・出席者：97名（招待者：32名）

7. 医療懇話会

甲府市より委託を受け、医師会員及び一般市民の意見を受け、市民の健康管理と住民福祉推進を目的とした懇話会の開催に向け、準備・検討したが、新型コロナウイルス感染症により中止となった。

名 称	第68回市民と医師を結ぶ!! 医療懇話会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
日 時	令和2年3月28日（土）午後2時～4時
会 場	甲府市総合市民会館 芸術ホール
内 容	「難聴と認知症 ―認知症予防のための難聴治療―」 講師：甲府昭和みみ・はな・のどクリニック 院長 金丸周一郎 先生 「うつ病について」 講師：甲府向町こころのクリニック 院長 松下 裕 先生

8. 在宅医療関係

甲府市より委託を受け、市民からの56件の相談に対し25件の主治医の紹介を行った。また、市内における在宅医療を推進するための委員会や研修会を開催した。更に市民に向けた懇話会や多職種間の連携を図るための研修会を開催した。

名 称	第25回在宅医研修会
日 時	令和元年5月23日（木）午後7時～9時
会 場	甲府市医師会館 3階 会議室
参加者	9名
内 容	「管理栄養士による訪問栄養食事指導モデル事業の経過報告」 講師：山梨県栄養士会 副会長 深澤幸子 様

名 称	第6回在宅医療懇話会
日 時	令和元年7月13日（土）午後2時～4時
会 場	甲府市総合市民会館 芸術ホール
参加者	222名
内 容	第一部「ACPとは何だ？」 第二部「模擬『人生会議』をやってみよう」 第三部「質疑応答」 講師：山梨県立大学看護学部 准教授 前澤美代子 様

名 称	第26回在宅医研修会
日 時	令和元年10月24日（木）午後7時～9時
会 場	甲府市医師会館 3階 会議室
参加者	16名
内 容	「老人介護施設の種類、現状、将来について」 講師：甲府市福祉保健部 長寿支援室室長 介護予防課長 久保田幸胤 様

名 称	在宅多職種連携研修会
日 時	令和元年11月27日（水）午後7時～9時
会 場	甲府市総合市民会館 芸術ホール
参加者	142名
内 容	映画「ピア」上映会

9. 在宅認知症関係

山梨県及び山梨県医師会より補助を受け、在宅における認知症対策のための委員会を開催した。また、医師対象の研修会、市民に向けた懇話会の開催、多職種間の連携を図る研修会を開催した。

名 称	認知症医療・介護に関わる多職種の会講演会
日 時	令和元年9月4日（水）午後7時10分～9時
会 場	甲府市総合市民会館 芸術ホール
参加者	260名
内 容	「優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード」 講師：ユマニチュード認定インストラクター 盛真知子 様 「パネル・ディスカッション 当地でのユマニチュードの実践報告」 講師：荒川訪問看護ステーション 訪問看護師 吉田悦子 様 講師：日下部記念病院 看護師 望月崇弘 様

名 称	甲府市医師会 医師向け認知症スキルアップ講演会
日 時	令和元年9月19日（木）午後7時～9時
会 場	古名屋ホテル
参加者	47名
内 容	「紙とペンでできる認知症診療術 ～笑顔の生活を支えよう～」 講師：認知症介護研究・研修東京センター長 群馬大学名誉教授 山口晴保 先生

名 称	認知症の方とご家族を支える市民公開講座
日 時	令和2年2月8日（土）午後2時～4時
会 場	甲府市総合市民会館 芸術ホール
参加者	276名
内 容	「救急車の適正利用について」 講師：甲府地区消防本部救急救助課救急救助係長 田中将司 様 南消防署警防係係長 湯田坂遥夏 様 「甲府市の認知症に対する取り組み」 講師：甲府市介護予防課係長 馬場かおる 様 「優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード」 講師：ユマニチュード認定インストラクター 盛真知子 様

10. 学術関係

会員及び医療従事者の更なる医学知識向上のために研修会を開催した。

名 称	第9回学術研修会
日 時	令和元年9月12日（木）午後7時～9時
会 場	古名屋ホテル 2階 バンヤンツリー
参加者	47名
内 容	「山梨県のCKD対策と糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて」 講師：山梨県福祉保健部 健康増進課 岡部順子 様 「糖尿病性腎症重症化予防プログラムと糖尿病診療」 講師：山梨県立中央病院 患者支援センター統括部長 井上正晴 先生 「山梨県慢性腎臓病病診連携について」 講師：山梨県立中央病院 腎臓内科 部長 温井郁夫 先生 「学校検尿三次精査について ―小児CKDを見逃さないため―」 講師：山梨大学医学部 小児科 小林杏奈 先生

11. 産業医関係

- ・甲府市内事業所よりの1件の斡旋依頼に対し、1件の産業医を紹介した。

12. 三師会

- ・甲府市歯科医師会及び甲府市薬剤師会との打合会を年間5回実施した。

13. 山梨県関係（中北保健所含む）

- ・山梨県及び中北保健所の主宰する各種会議へ年間延べ18名の役員を派遣した。

14. 甲府市関係

- ・甲府市の主宰する各種関係会議へ役員として年間延べ638名の役員を派遣した。

15. 山梨県医師会関係

- ・山梨県医師会の主宰する各種会議へ年間延べ150名の役員を派遣した。

16. その他各種団体関係

- ・各種関係団体へ事業の円滑化を図るため年間延べ28名の役員を派遣した。

17. 1歳6ヶ月児健診・3歳児健診

- ・甲府市が実施する1歳6ヶ月児健診に延べ35名、3歳児健診に対し23名の医師を派遣した。

18. 3ヶ月児整形外科健診

- ・甲府市の実施する3ヶ月児整形外科健診が協力医師により実施された。

19. 甲府市個別健診事業

甲府市の実施する特定健康診査及びがん検診の集合契約を取りまとめ、円滑に事業が推進できるよう図った。

【特定健診】

- ・登録医療機関数：49機関
- ・代行入力利用機関数：40機関
- ・実施件数：1,584件

【がん検診】

- ・登録医療機関数：59機関
- ・実施医療機関数：44機関
- ・実施件数：5,688件

内訳

肝炎 B型+C型…168件 B型のみ…1件 C型のみ…3件 HCV核酸増幅検査…2件

胃がん 65件

胃がんリスク検査 26件

大腸がん 1,332件

結核・肺がん 間接：0件 直接：1,872件 喀痰細胞診（容器代+検査料）：4件

喀痰細胞診（容器のみ）：0件

腹部超音波 1,541件

前立腺がん 同時：409件 単独：23件

乳がん 超音波・一般：85件 超音波・クーポン：3件

マンモグラフィー方向：126件 マンモグラフィー二方向：28件

【生活保護受給者等健診】

- ・実施医療機関数：9機関
- ・実施件数：10件

20. 医療センター業務

(1) 健診・検査センター健康管理部（健診合計人数：45,555名）

(ア) センター内健診事業（健診者計：13,284名）

- ・人間ドック受診者数：2,697名
- ・一般事業所健診受診者数：8,185名
- ・公的事業所健診受診者数：2,093名
- ・その他（肺がんチャレンジ）受診者数：227名
- ・その他（ワクチン等）受診者数：82名

(イ) 訪問健診事業（健診者計：13,670名）

- ・一般事業所健診受診者数：7,502名（140件）
- ・公的事業所健診受診者数：5,759名（76件）
- ・その他（受託健診等）受診者数：409名（8件）

(ロ) 学校健診事業（健診者数：9,389名）

- ・甲府市小中高（心電図）受診者数：3,029名
- ・高校・大学・専門学校生等受診者数：6,360名

(ハ) 甲府市集団健診

- ・受診者数：3,720名（内がん検診のみ557名）

(ニ) 甲府市個別健診

- ・受診者数：874名（内がん検診のみ68名）

(ホ) 乳がん健診（住民健診）（健診者数：4,592名）

- ・甲府市乳がん受診者数：1,709名
- ・南アルプス市乳がん受診者数：2,874名
- ・その他乳がん受診者数：9名

(ヘ) 医療相談の実施

- ・相談件数：26件

(コ) 甲府市集団健診実施に伴う出動医について会員の協力を得た。

- ・出動医：57名

(2) 臨床検査部

- ・検査項目別総検査数：2,183,217件

(内訳)

- | | |
|-------------------|---------------|
| ・生化学検査：1,654,823件 | ・病理検査：3,063件 |
| ・血清学：145,774件 | ・特殊：69,247件 |
| ・血液学：191,451件 | ・代謝異常：23,308件 |
| ・尿・便・リコール：61,552件 | ・細菌：20,002件 |
| ・学校健診：13,997件 | |

(3) 細胞診センター

検査項目別総検査数：72,908件

(内訳)

- ・ 婦人科細胞診：65,529件
- ・ その他の細胞診：7,379件

(4) 救急医療センター

1. センター診療（366日）

(1) 診療総件数：18,109件

(ア) 一般救急：3,628件

(イ) 小児救急：14,481件

2. 診療・依頼件数内訳

(1) 休 祝 日（76日）9時～19時

(ア) センター小児診療件数：5,803件

（医療機関依頼件数：112件、相談・指導件数：305件）

(イ) センター当番医指示件数：8,331件

(2) 夜 間（366日）19時～23時

〈一般救急〉

(ア) センター診療件数：3,628件

(イ) センター相談・指導・その他件数：4,510件

(ウ) 医療機関依頼件数：4,116件（眼科オンコール：7件、耳鼻科オンコール：41件を含む）

〈小児救急〉

(ア) センター診療件数：7,864件

(イ) センター指導件数：1,851件

(ウ) 医療機関依頼件数：292件

(3) 土曜（午後）緊急医療対応（50日）15時～19時

〈小児救急〉

(ア) センター診療件数：814件

(イ) センター相談・指導・その他件数：70件

(ウ) 医療機関依頼件数：22件

〈電話対応〉

(ア) 一般救急（13時～19時）：958件

(イ) 小児救急（13時～15時）：44件

(4) 24時間救急体制業務の円滑化を促進した。

〈平日、土曜午前8時30分～12時 電話対応件数〉

(ア) 一般救急：1,703件

(イ) 小児救急：368件

(5) 小児救急電話相談（＃8000）事業（365日相談時間は小児救急診療時間に準ずる）

(ア) 相談総件数：13,691件

21. 初期救急医療

1. 山梨県小児救急医療事業推進委員会との委託契約に伴う小児初期救急医療センター運営事業の円滑な

る診療態勢を組織すると共に更なる向上を図った。

2. 深夜帯における一般救急患者の円滑なる対応を継続する為、二次病院による深夜初期当番体制運用の協力を得ると共に、センター準夜帯診療体制の拡充を図った。
3. 小児救急電話相談事業において、相談員として更なる専門知識の習得を得るため研修会参加・勉強会を行い、相談者のニーズに則したサービスの提供を図った。
4. 高精度のトリアージシステムを目指すと共にそれにより円滑な診療態勢の維持を図るため、専門職による検証を行った。
5. センター業務を円滑に行うため、利用者意見箱とスタッフ意見箱の意見を検証及び、見直しを図り、業務関係者が広く共有することで、業務改善に活かした。
6. センター利用者に対し、良質な医療提供を図るため、職員が接遇研修での習得が実践できているか確認をチェックシートを用いて定期的に行った。
7. 災害時における円滑な対応と一層の迅速な対処を図るため訓練を実施し、現状に則したマニュアルの改善、修正を行った。
8. 休祝日在宅当番医制の閑散期・繁忙期におけるニーズに則した体制を図り柔軟な当番医制を実施した。
9. 新型コロナウイルス感染症のパンデミックを受けて、センター診療体制に則した対応フローを更新し、センターにおける感染リスクの防止に努めた。